



クラブ訪問

225

「礼儀を大切に稽古に励む」

成邱剣志会

私たち成邱剣志会^{せいきゅうけんしかい}は、毎週月・木・金曜日に三里塚小学校や中郷ふるさと交流館の体育館などで活動しています。幼稚園児から高校生まで一緒に稽古しているのが成邱剣志会の特徴で、上級生は下級生を思いやる気持ちで、下級生は年上相手に果敢に挑む度胸を養うことができます。稽古では素振りや足さばき、面・胴・こてを打つ練習など、基本を中心に行っています。

クラブで大事にしているのは、礼儀やあいさつをしっかりとすること。稽古では、始めと終わりに正座をして先生へ礼をします。最初は良い姿勢を保つことができなかったのですが、稽古を重ねるうちに背筋をぴんと伸ばして長い時間座れるようになりました。堂々とした姿勢でいられるようになると自信が付き、あいさつでも大きな声が出せるようになります。「元気の良いあいさつだね」と稽古の場以外で褒めてもらったことがあり、剣道で身に付いたことが普段の生活にもつながっているのだと感じました。

成邱剣志会は結成して4年目。少しずつ力をつけ、昨年は全日本少年少女武道錬成大会で入賞するなど、結果を残すことができました。これからも仲間と一緒に努力し、稽古に励んでいきたいです。



若梅 倫太郎 さん(6年生)

小学1年生から剣道を続けています。剣道を始めたことで、何事にも積極的に取り組むようになりました。



上級生が防具の着脱を教える



一瞬の隙をついて面打ち

なかまと一緒に

222

「作る楽しみ使う喜び」

あぎみの会

私たち「あぎみの会」は、毎月第1・3水曜日に加良部公民館でレザークラフトを楽しんでいるサークルです。

レザークラフトは革を素材にした工芸です。革は加工がしやすいので、基本的な作り方を覚えれば、工夫次第で使い勝手に合わせていろいろな形にすることができます。仕上がりがかなり本格的なものになり、誰もが楽しめる趣味として人気があります。私たちもバッグや財布、ベルトなどさまざまな物を作っています。



一生の趣味ができました

レザークラフトには裁断、刻印、色付け、縫製などの工程があります。どれも単純な作業ですが、完成を急ぐと雑な仕上がりになってしまうので、根気良く丁寧に進めることが大切です。活動中はメンバー同士で進み具合や出来を確認しながら、自分のペースでこつこつと作業します。集中して頑張るとそれだけ成果が表れるので達成感が得られます。



本格的な作品の数々



作業は地道にこつこつと

作業をする中では、革に穴を開けてしまうことや、色付けで絵の具がにじんでしまうことなど、失敗することも多々あります。その時はとても残念に思いますが、メンバーの励ましのおかげで、あきらめずに何とか完成させることができます。また、失敗しても、裏地を貼ったり濃い色を塗り重ねたりするなど試行錯誤すること、技術の向上につながります。

これまでの作品にはどれも愛着が湧いていて飽きることなく使い続けています。最近では卓球のラケットカバーなど趣味の道具も作っています。作る楽しさと使う喜びが相乗効果を生み、それぞれの趣味の楽しさも広がりました。次は何を作ろうかと考えるだけで胸が躍ります。

スクスクのびのび

484



あきば さくら 秋葉 咲花ちゃん(1歳)

これから元気いっぱい笑顔いっぱい大きくなろうね!



かんの れい 菅野 礼くん(1歳)

家族みんなを笑わせるのが大好きです!



いけはた ほのか 池畑 穂乃花ちゃん(2歳・上)
ひびき 響貴くん(5カ月・下)

二人仲良く、大きく育ってね。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度コメントを郵送またはEメールで広報課へ
○応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
○問い合わせ 広報課 ☎20-1503